岩盤ボーリング柱状図

調査名　その他河川　赤石川　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象　砂防　砂防

ボーリング名	No.5	調査位置	広島県三原市木原町			北緯	34° 23′ 22.5398″
発注機関	広島県東部建設事務所 三原支所			調査期間	令和3年 7月21日～ 令和3年 7月26日	東経	133° 08′ 01.8913″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者	ボーリング責任者
孔口標高	102.58m	角度	180°上 90 下 0°	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	36° 水平 0° 鉛直 90°
総削孔長	14.00m	使用機種	試錐機	東邦地下工機D-0型			
			エンジン	ヤンマーディゼルNFD-9		ポンプ	東邦地下工機BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD [%]	記事	孔内水位/測定月日	標準貫入試験 深度－N値図	N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
	102.33	0.25		砂	暗褐								GL-0.0～0.25m付近、有機質で植物片が多く混じる。											300		0/WC	0	80	0	W1/0	0
1				玉石混り砂礫									φ100～150mm位の玉石が混じる。 礫種は流紋岩が主体。 マトリックスは砂礫。 粘性がやや強い。			23	1.15 1.45	23 300					7/21	75			0	180			
2																47	2.15 2.45	47 300						24			0	180	0	W2/2	2
	99.78	2.80																						66							
3				砂混り礫									φ20～30mm位の亜円礫～円礫が60%位混じる。礫種は流紋岩。 マトリックスの砂は粘性がやや強い。			32	3.15 3.45	32 300						44					0	W2/2	0
	98.68	3.90														50以上	4.15 4.21	50 60	60				7/22	68			0	180			
4													φ100～180mm位の玉石が混じる。 礫種は流紋岩。 マトリックスは砂礫。 粘性がやや強い。			18	5.15 5.45	18 300						28	91	W/DC					
5																															
6				玉石混り砂礫	明褐											14	6.34 6.64	14 300						44					0	W2/2	2
7																30	7.15 7.45	30 300						66					0	W2/2	2
	94.58	8.00																					7/23								
8													φ20～50mm位の円～亜円礫が70%位混じる マトリックスの砂は粘性がやや強い。 GL-10.9～11.0m付近にφ100mmの玉石あり。			12	8.15 8.45	12 300						55			0	180	0	W2/2	0
9																9	9.15 9.46	9 310													
10				砂混り礫												11	10.15 10.46	11 310						81							
11																50以上	11.00 11.07	50 70	70												
	91.58	11.00																													
12	90.58	12.00			w3				IV		CL	15[18](100)	全体的にやや新鮮。 水平方向と40°位の亀裂が主体。 潜在亀裂が多く、ハンマーの強打でコアがバラバラになる。			50以上	12.00	貫入不能					7/24	65							
	90.18	12.40							III		CM																				
	89.98	12.60		流紋岩		h1	B		IV	b	CL	20[50](100)												80	66	W/DC	0	180	0	W2/2	2
13													GL-12.55m付近、厚さ5mm位の風化ゾーンあり。			50以上	13.00	貫入不能													
					w2				II		CM	23[43](100)	GL-12.7m以深は棒状コア主体となる。											75							
14	88.58	14.00														50以上	14.00	貫入不能					7/26								
15																															
16																															
17																															
18																															
19																															